自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	DIC株式会社	事業所名	埼玉工場				
取組措置		具体的取組措置			H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- (01) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	委託先選定時にISO14001取得、グリーン経営認証等の取得を選定基準の一つとしており、それらの取得を確認・推奨している			○	○	○
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- ()	貨物輸送業者から車両の燃費、燃料、積載量、輸送距離等の報告を受けて燃費法、燃料法、改良トンキロ法により二酸化炭素排出量を把握している			○	○	○
04	積載率の向上 ----- (03) 輸送量に応じた適正車種での発注	貨物輸送業者に対し、2t・4t・大型車を荷量に合わせて使用している			○	○	○
04	積載率の向上 ----- (04) 混載便の利用又は共同輸配送の実施	輸送単位の小さいものは、路線便を利用し、また一部地域で群馬・東京・関東センター(埼玉)他と共同輸配送を実施している			○	○	○
05	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 ----- (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	出荷に使用するトラックは、環境に配慮したCO2や排出ガスの負荷が少ない車両への入れ替えを推奨している			○	○	○
05	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 ----- (02) 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	貨物輸送事業者からトラック保有状況等内訳表を毎年貰い現保有車両、今後の予定等を確認している			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	定例会でエコドライブ講習等の受講結果を報告して頂き水平展開を図るよう呼びかけている	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	午後3時30分までに営業部から物流(ファイン)へ発注データが届くようルール化している	○	○	○
07 物流の効率化 (01) サードパーティーロジスティクスの活用	物流部門を日立物流ファインネクスト(株)へ委託している	○	○	○
07 物流の効率化 (02) 物流拠点の活用	関西方面の荷物を取りまとめ関東物流センター(春日部)から出荷している	○	○	○
08 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有 ()	自動車排出温室効果ガスの削減に向けて、物流コストや在庫保管場所等の会議を1回/2ヶ月開催している	○	○	○
10 その他の必要な取組 ()	生活環境保全条例に基づき、アイドリングストップ看板を荷捌場に3箇所設置、また物流事務所、運転手休憩所にアイドリングストッププレートを設置している	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	DIC株式会社	事業所名	埼玉工場			
	取組措置		具体的取組措置	H27	H28	H29

自動車地球温暖化対策実施方針

03 自転車への転換の推進 ----- (01) 自転車の安全利用の促進	自転車を利用する場合、保険金額が1億円以上の個人賠償保険に加入することを許可条件とする	○	○	○
03 自転車への転換の推進 ----- (02) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理	場内従業員駐輪場の適切な維持管理継続	○	○	○
07 エコドライブの推進 ----- (01) エコドライブの啓発	・管理職会議における情報提供 ・研修の実施	○	○	○
07 エコドライブの推進 ----- (02) エコドライブ研修の実施	自動車通勤者等に対する安全運転講習に関連項目を追加	○	○	○